令和8年度大江小学校　学校だより　10月号

大江丸

進んで学びよく考える子ども　仲良く助け合う子ども　明るく元気な子ども　郷土を大切にする子ども



秋深まる季節　新しい「わくわく」へ

すっかり秋めいてまいりました。窓から入る風も心地よく、どこか気持ちが弾むような季節です。「読書」「スポーツ」「芸術」など、何事にも落ち着いて取り組めるこの時期は、新しいことに挑戦したくなる「わくわく」のタネがあふれる絶好の機会でもあります。子供たちには、身近な「なぜ？」「おもしろそう！」という疑問や興味から探検するように自ら学び、自分だけの「〇〇の秋」を形作っていってほしいと願っています。いよいよ折り返しの時期を迎えました。前期の成長の足跡をしっかりと振り返り、後期も子供たちの笑顔と好奇心が弾ける充実した教育活動となりますよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。

大江小学校区ワークショップを開催しました

９月１９日（金）参観日に、５・６年児童と保護者・学校運営協議会の皆様とで「いつまでも元気いっぱいあいさつができる子」をテーマにワークショップを行いました。

家庭・学校・地域がそれぞれの立場から「子どもたちのためにできること」を語り合い、あたたかいアイデアや実践的な意見がたくさん出されました。あいさつは、心と心をつなぐ一歩です。「家の中でも目を見て＋１のあいさつ」や「起きたらすぐあいさつ」など、地域全体に広げる素敵なアイデアが生まれました。

今回いただいた温かいご意見を糧に、学校・家庭・地域が手を携えて、気持ちのよいあいさつが広がっていくように願っています。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

大えがお　あいさつ　ニコニコする
大きい声であいさつをする
家族や身近な人にあいさつをする
家の中でも目を見て笑顔で＋１あいさつをする
おきたらすぐあいさつ　　自分から声を出す



早ね・早おき・朝ごはん
おいしいごはんを食べる



発信
大江のあいさつのキャラクターが入ったポスターを作って、公民館にはってもらう


熱のこもった意見交換


グループごとに紹介タイム

バス旅行

１０月２日（金）に、１年生から３年生までの子供たちがバス旅行に行ってきました。行先は、児島産業振興センターと中山公園です。

児島産業振興センターでは、地域の伝統である繊維産業について学び、綿から糸を紡ぎ出す「糸紡ぎ」と「くるみボタン」「デニムストラップ」作りに挑戦しました。最初は加減が難しく苦戦していた糸紡ぎも、コツをつかむと夢中になって作業を進めました。くるみ　　ボタンやデニムストラップの体験では、自分だけのオリジナル作品が完成したときには、うれしそうな笑顔があふれていました。普段何気なく着ている服や製品が、多くの手間と工夫で作られていることを実感する貴重な体験となりました。

体験の後は中山公園へ移動し、待ちに待ったお弁当タイムです。気持ちのよい秋空のもと、友達とおしゃべりをしながらお弁当を味わっていました。食後は広場の遊具で思い切り体を動かし、異学年の仲をさらに深めることができました。ものづくりの奥深さに触れ、みんなで笑顔いっぱいの思い出ができた素敵な一日となりました。温かく迎えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。


くるみボタンづくり


ストラップづくり


おいしい笑顔　大集合


スピード感満点　滑り台

スクリレ配信　　転載、複製、改変等は禁止いたします。